

上野警察署

台東区東上野4丁目2番4号
電話：3847-0110

上野警察署管内の犯罪概況

1. 刑法犯認知件数：1,238件（平成18年1月～6月） 昨年比 - 325件
3年連続して犯罪が減少しています。警視庁では平成15年から犯罪抑止の活動を強化してきましたが、各町会、商店会、パトロール隊の皆様の諸活動が犯罪抑止に大きく寄与しているものと考えられます。
2. 犯罪の傾向：地域の皆様が最も不安を感じる犯罪の一つは侵入盗ですが、今年の6月までの発生は25件で、昨年に比べ、半減しました。特に空き巣は3件（昨年比 - 4件）、金庫破りは1件（昨年比 - 5件）とそれぞれ大幅に減少しました。ただし、「壁破り」という壁を打ち破って侵入する荒っぽい手口の犯罪が発生しており、今後も注意が必要です。その他ほとんどの犯罪は、減少傾向にありますが、路地裏などにあるコインパーキングの精算機などを狙った自販機ねらいが、多数発生していますのでご注意ください。

地域の防犯活動

防犯カメラの設置

商店街で設置した上野2丁目と湯島3丁目にまたがる地区の防犯カメラの移設を行いました。これによりカメラの死角を解消することができ、すり、置き引きが半減（昨年比 - 97件）しました。

各団体との合同防犯パトロールの実施

上野地区商店会 平成16年に防犯パトロール隊を結成し、夜間の盛り場パトロールを実施し、犯罪抑止、道路不正使用の取締り等に努めています。

ジュエリータウンおかちまち 月2回、上野3丁目、5丁目地区を中心にパトロールを実施しています。

JR上野駅 すり、置き引きなど駅構内をパトロールしています。

子どもを見守る活動の強化

平成・忍岡・黒門小学校周辺に、各地区の防犯協会、町会、PTA関係者等の協力を得て、痴漢等の被害防止を呼びかけるのぼり旗を掲出しました。また、登下校時に、警察官が学校周辺において警戒を実施しています。



地域の皆様へ

パソコン、携帯電話の利用の方へ：メールアドレスをお持ちの方に各種犯罪情報を迅速に提供しています。

情報の配信を希望される方は、上野警察署生活安全課防犯係（内線2612）までご連絡ください。

下谷警察署

台東区下谷3丁目15番9号
電話：3872-0110

下谷警察署管内の犯罪概況

1. 刑法犯認知件数：436件（平成18年1月～6月） 昨年比 35件
2. 犯罪の傾向：住民の皆様のご理解とご協力をいただき、犯罪が35件減少しています。
特徴として、空き巣や忍込みをはじめとする侵入窃盗や車上ねらい、自転車盗は減少していますが、置き引きや万引きが増加しています。
主な検挙事例～ 6月上旬、パトロールカー勤務員が、JR常磐線線路脇のフェンスをよじ登っていた男性を発見した際、逃走したため、追跡して建造物侵入犯人として検挙しました。男性は特急電車等の車体や窓ガラスにカラスプレーで落書きした犯人であることが判明しました。

犯罪抑止に向けた取組

特に、侵入窃盗、ひったくり、車上ねらい、振り込め詐欺の検挙及び被害防止のため、次のことに取り組んでまいります。

奥の細道(路地裏)うぐいす(防犯広報アナウンス)作戦～車が入れない路地裏で自転車に拡声器を搭載して防犯広報活動を推進中。

防犯ニュースによる情報発信～被害が発生した場合、その町会に対して、警察署及び防犯協会連名の「下谷防犯ニュース」を発行し、被害防止の情報発信。

子どもの被害防止作戦～児童の登下校時間帯に合わせ、学校周辺及び通学路等で警戒を実施。また、小学校等で不審者侵入訓練を実施。

地域での活動紹介

松が谷3丁目町会 昨年11月、生活・安全リーダー講習会での防犯パトロールの話に影響を受け、「自分達の街は自分で守ろう」と翌月の12月に特別防犯パトロール隊が結成され、安全で住みやすい街をモットーに定期的にパトロールを行っています。

坂本町会 本年3月から、「町内会の犯罪を防止しよう。」と青年会員が誘い合い防犯パトロールを開始しました。防犯腕章を着け、懐中電灯を持って、ほとんど毎日、路地裏に至るまで防犯パトロールを行い、無灯火の自転車に声を掛けたり、積極的に挨拶するなど犯罪の防止に努めています。



地域の皆様へ

パソコン、携帯電話の利用の方へ：メールアドレスをお持ちの方に各種犯罪情報を迅速に提供しています。

情報の配信を希望される方は、下谷警察署生活安全課防犯係（内線2610）までご連絡ください。

困りごとの相談窓口電話は

犯罪被害者の心の悩み相談
交通事故に関する相談
青少年に関する相談

犯罪被害者ホットライン (3597)7830
交通相談コーナー (3593)0941
少年相談センター (3580)4970